

令和元年度 第1回学校評議員会

- 1 日 時 令和元年7月10日(水) 15:40~16:40
- 2 場 所 本校第一会議室
- 3 出席者 学校評議員 3名(2名欠席)
校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任、生徒指導主事、
進路指導主事、機械科主任、電気電子科教諭、建築設備科主任 計13名

4 次 第

(1) 開会のことば(副校長)

(2) 校長あいさつ(校長)

本年度の学校評議員をお引き受けいただき、感謝申し上げます。

学校評議員制度は、地域の方々の声を学校運営に反映させることにより、開かれた学校づくりを推進する目的で行われている。本日は、学校経営計画と各分掌の進捗状況についてご提言を頂きたい。来年、統合によって校名が変わることになるが、地域から信頼される学校について、今後も一番大きな目標として掲げて行きたい。

(3) 報告

ア 教育目標と学校経営計画について(校長)

学校経営計画及び学校要覧に基づき説明。

イ 学校状況の説明について(各分掌主任、各学科主任)

学校概要資料により説明。

【A学校評議員】

統合に当たり部活動は、商業校舎・工業校舎に分かれて行うと聞いている。中学校では、中総体前に赤前小学校や津軽石小学校の体育館を借りて部活動を行っているが、自転車による移動が大変である。統合後の部の分け方や移動方法を伺いたい。

【副校長】

部活動について、男子種目は工業校舎、女子種目は商業校舎での活動が基本となる。施設の関係で、陸上競技部は宮古運動公園、ヨット部はヨットハーバーを使用する。また、レスリング部は商業校舎、昨秋より合同チームで活動している男子バスケットボール部も引き続き商業校舎、ソフトテニス部は商業校舎の他ホクヨープライウッドや小山田テニスコートを借用して活動する。

【校長】

移動についてはバスを準備し、個人に負担を掛けないようにする。自転車の利用や保護者の送迎にも柔軟に対応することになる。

【B 学校評議員】

現時点での求人状況を教えてほしい。また、県南地域からの求人も多いのか。

【進路指導主事】

求人受付を開始してから2週間で、300件程度である。受付が間に合わない状態であるが、県外からの求人が圧倒的に多い。県南地域では、北上が非常に多い。東芝メモリの影響により、周辺の企業でも人材確保に力を入れているようである。

【副校長】

企業の来校数と3年生の就職希望者の地域別希望状況を説明してもらいたい。

【進路指導主事】

この2週間では、毎日10社程度の来校がある。また、4月末の就職希望者41名の地域別希望は、管内11名・県内15名である。昨年度に比べて県内希望が多いが、県内から管内への変更も見られ、管内希望が増えるものと思われる。

【校長】

今年、岩手県では県内就職率の目標を84.5%とした。県内への就職率を高めるため、初めて就職支援強化校を10校指定した。本校もそのうちの1校である。ジョブカフェから支援員を月・水・金曜日の午後に派遣していただき、生徒の面談等を行っている。

【C 学校評議員】

進路の部分で進学が増えているという報告があったが、来年から大学受験の仕方も変わってくる。進学希望の生徒に適切な指導とアドバイスをお願いしたい。

【進路指導主事】

指定校推薦による進学が多いので、影響は少ないものと思われる。

【C 学校評議員】

校長より説明していただいた学校経営計画の重点目標「家庭との連携強化」について、具体的な取組を伺いたい。

【校長】

校報「やまぼうし」や進路通信など様々な通信を発行しており、学年PTA等において家庭に届いているか確認している。学校の経営計画や目標等は、入学式において説明するとともに、取組の状況を通信で伝えるようにしている。三者面談も丁寧に行うよう先生方に話している。昨年の保護者の学校評価アンケートでは、多くの項目で前年より評価が上がっていた。情報発信を家庭にしっかり伝えることが大事である。

【B 学校評議員】

働き方改革について、学校として対策や方向性を持って取り組んでいるのか。

【校長】

昨年8月からタイムカードが導入され、前年より時間外の勤務時間は増えている。県の目標として80時間以上の時間外勤務を4年間でゼロにすることを掲げているため、学校においては効率化や仕事の平準化を図っている。

【副校長】

本校では、昨年度 80 時間以上の時間外勤務の該当者は月平均で 2 名、100 時間以上の該当者は 1.5 名である。部活動の遠征や週休日の指導によることが多いため、該当する部の顧問については、2 人体制を 3 人にするなど増員している。

(4) 意見交換

【A 学校評議員】

復興クリーン大作戦や交通安全講習会など、地域の学校同士で一緒に活動が多いことは、とても良いことだと思う。来年度、統合して宮古商工高校となったときに、中学校の立場として続けていただけるか心配である。授業参観をさせていただいて、支援員が入っていたり、互見授業を行っていたりして高校も変わってきていると感じた。中学校にも高校の英語や数学の先生方に見に来ていただいて、授業の情報交換や教師同士の交流ができれば更に良いと思う。

【B 学校評議員】

復興クリーン大作戦については、続けてほしいと思っている。仕事に就いても整理整頓・清掃が大事であり、先頭に立って取り組むような人づくりをしていただきたい。自転車通学が多いが、日暮れの際に無灯火が若干見られる。運動部のランニングの際も市道で確認しにくいので、生徒に反射材の着用をお願いしたい。

【C 学校評議員】

来校する度に感じることだが、生徒たちの挨拶が素晴らしい。授業の様子も、非常に落ち着きがあり、これからも充実させて行ってほしい。働き方改革において、先生方に負担が掛からないように学校全体で工夫をして、生徒も先生方も活力ある学校にしていきたい。明日から開幕となる高校野球も、頑張ってください。

【校長】

中学校の授業は、アクティブラーニングの視点により話し合いの場が設けられている。職員会議等で、中学校の授業を参観するように勧めている。津軽石中学校において、授業公開や「学校へ行こう週間」が開催される際には、参加させていただきたい。

(5) 閉会のことば (副校長)